

オーキッドたよりVOL.16 2月号



暦では立春となりましたが、まだまだ寒い日が続きます。2月は如月ともいいます、語源は服(衣)を更に重ね着する月からで「衣」を「更」に「着」る→衣更着と書いて「きさらぎ」とも読むそうです。他にも語源はありますが、私はこの語源がぴったりだなと感じました。春が待ち遠しいですね。



今月のボランティアさん
尺八の藤玉さんに来て頂きました！演
奏される前に、歌詞の由来などを説
明されてから演奏されました。音色
がより一層
心に響きました！



出来上がるま
で、もうすぐ
ね！

絆Bお鍋レク



Chocolate
Love You
St. Valentine's Day

利用者様 作品コーナー



フラワークラブ

書道クラブ

手芸・工作クラブ



花粉シーズン到来！！

昔から「高齢者は花粉症になりにくい」という話をよく耳にします。花粉症は、スギやヒノキといった異物が体内に入ってきたことに対して、体が過剰な免疫反応をすることによって起こるため、免疫力の低下した高齢者では、こうした反応が起こりにくいくことなどが、その理由と言われています。免疫力の低下が花粉症の発症を防ぐというのも不思議な話ですね。

しかし、ここ数年の経過を見ると、他の若年層と同じく60歳以上の世代でも花粉症の患者数が大幅に増加していて、高齢者においても花粉症の予防や対策が年々必要性を増しています。

日頃から多くの薬を服用していることも多い高齢者の場合は、花粉症の治療薬を使用する場合にも特に注意が必要です。最近では、花粉症を予防する効果のある乳酸菌を含むヨーグルトが話題になっていますが、花粉症治療の際は主治医に相談するのはもちろんのこと、マスクや空気清浄機といった「薬以外の対策」も並行して行い、症状を軽減するよう心がけることが大切です。

1.2019年シーズンの花粉飛散傾向

2019年春の花粉飛散量は、例年比でみると、東北から近畿、九州はやや多い地方が多く、中国地方では多いでしょう。四国は例年並みとなりそうです。北海道は例年を下回るでしょう。

一方で、前シーズンと比べると、北海道から関東甲信、東海は少ない傾向ですが、北陸ではやや多い見込みです。秋田県では前シーズンの飛散量が少なかったため、前シーズンと比べて「非常に多い」と予測しています。

例年比

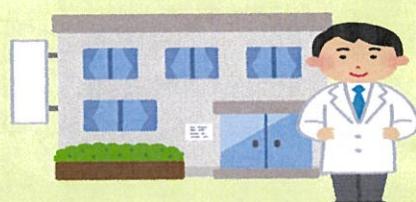
2019年の花粉の飛ぶ量は？

(スギ+ヒノキ 北海道はシラカバ花粉)
例年:2009年～2018年 2018年12月12日発表



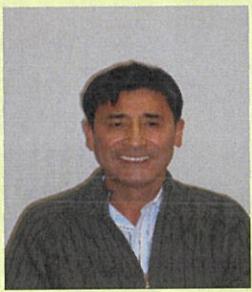
2019年の花粉飛散量（例年比）

お知らせ



1月から、オーキッド嘱託医として勤務していただく事になりました。
山本博一先生です。
神戸市北区で精神科・心療内科のクリニックを開業されています、利用者様の精神症状や生活上の注意点などを専門的な視点から指導・助言をして頂きます。

とても穏やかで、優しい先生です！



- 2/ 1(金) 訪問理美容
- 2/ 7(木) 心 フラワークラブ
- 2/ 8(金) からたま娘 銀太鼓
- 2/14(木) 絆 手芸・工作クラブ
- 2/15(金) 訪問理美容
- 2/19(火) カフェクラブ
- 2/21(木) 絆 フラワークラブ
- 2/26(火) 訪問理美容
- 2/28(木) 心 書道クラブ
- 随时ホームページのカレンダーにもアップしていくのでご確認ください。